

# 瓦工の道具

—民具と写真から見る瓦づくり—

昭和中頃までは村に一軒は瓦屋があったといわれています。当時の瓦職人はひとつひとつ粘土を成型し、磨き、乾燥させ、焼成して瓦を作っていました。

今回の展覧会では「瓦づくり」に焦点を当て、昭和の中頃まで瓦工房で職人が使用していた道具を当時の写真とともに展示し、昔の瓦づくりを紹介いたします。

[背景写真] 瓦の焼成の様子 (昭和時代/森田瓦工業所 蔵)



▲瓦工の道具 (昭和時代/森田瓦工業所 蔵)

## 【関連講座】

### (1) 市民大学ウォーク⑮ ※要申込

タイトル:「近江八幡と瓦～伝統的な街並みを歩く～」

講師:西連寺匠 (帝塚山大学文学部講師・附属博物館学芸員)

日時:10月1日(土) 13:30～16:30

見学地:近江八幡市八幡町周辺

※ルート詳細は博物館ホームページをご確認ください。

受付:9月1日(木) 12:00 締切

### (2) Zoom による市民大学講座 ※要申込

タイトル:「住まいの中のクチとオク」

講師:森隆男氏 (元関西大学文学部教授)

日時:10月22日(土) 14:00～15:30

会場:無料 Web 会議システム『Zoom』

受付:9月26日(月) 9:30 受付開始 申込先着 100名

### ○申込方法

考古学研究所・附属博物館ホームページ【市民大学講座】  
各講座申込フォームよりお申込みください。

※Zoom に関する技術的なお問い合わせには応じかねますので、悪しからずご了承ください。

※本講座の無断録音、録画、および再配信などは固く禁じます。



市民大学講座



帝塚山大学附属博物館

〒631-8501 奈良市帝塚山 7-1-1 TEL 0742-48-9700 FAX 0742-48-8783

http://www.tezukayama-u.ac.jp/museum

